

群馬高専は、学生の夢の実現に向けて、学校あげて全力投球します。

独立行政法人 国立高等専門学校機構

群馬工業高等専門学校

2027 学校案内



Mechanical Engineering

● 機械工学科



Electronic Media Technology

● 電子メディア工学科



Information and Computer
Engineering

● 電子情報工学科



Chemistry and Materials Science

● 物質工学科



Civil Engineering

● 環境都市工学科



National Institute of Technology (KOSEN),
Gunma College

「好き」を極めに群馬高専へ

高い専門知識と技術を身につける群馬高専は、グローバルに活躍していくための社会性を磨くことにも力を入れています。群馬高専では、こんな人を求めています。

科学技術者になりたい人、人の活動や地球環境を守りたい人、工業技術に興味がある人、国際的に活躍したい人、数学や理科が得意な人。

群馬高専は、国立高等専門学校第1期校として昭和37年4月に開校した技術者の養成を目的とする高等教育機関です。

群馬高専本科（5年制）では、5年間の一貫教育の利点を活かした、効率的なカリキュラムを採用しています。高校相当の基礎教育段階（本科1～3年次）から、専門教育に必要な知識を習得するために一部大学レベルを先取りした教育を実施しています。そのため、高校から理工系の大学に進学するよりも、スムーズに専門的な知識や技能を身に付けることができます。また、本校では、学生の実践力と創造力を磨くため、最新の実験設備やパソコンを用いた実験・実習・情報処理教育を重視しています。さらに、本科4、5年次（大学1、2年相当）での選択科目や卒業研究等は少人数で実施されるため、学生一人ひとりに対するきめ細かい充実した指導がなされています。なお、本科卒業後は「準学士（工学）」と称することができます。

本科5年間で卒業後、更に勉学を進めたい学生のために、平成7年度から2年制の専攻科を設置しました。主に高専卒業生を対象とする専攻科では、今日の先端科学技術産業が必要とする人材の育成を目指しています。本校の専攻科は独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の特例適用を受けていますので、所定の要件を満たすことにより、4年制大学卒業生と同じ「学士（工学）」の学位を取得することができます。

本校の本科卒業生の進学率は65%、専攻科修了生の大学院進学率は60%です。本科卒業後、大学に編入学した学生の大学院進学を含めると、卒業生の半数が大学院に進学しています。大学編入学および大学院進学では、東大、京大、科学大（旧東工大）、東北大といった難関大学・大学院への進学者も例年多数輩出しています。また、本科卒業生、専攻科修了生の就職希望者の就職率は、例年ほぼ100%であり、群馬県をはじめ全国の優良企業や官公庁等に就職しています。

アドミッションポリシー（準学士課程・全学科共通）

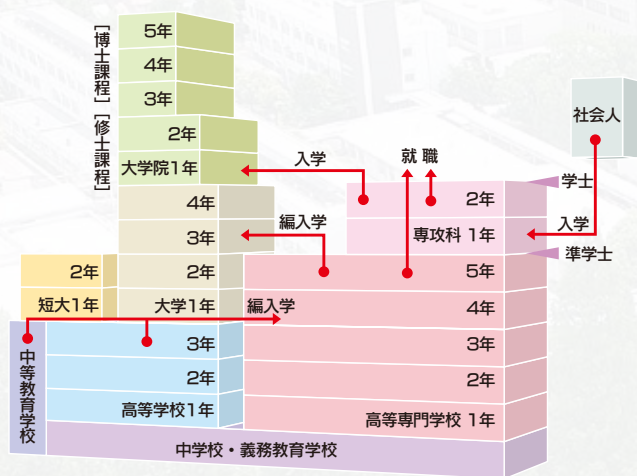
1. 求める学生像

本校では、本校の教育理念及び学習・教育目標、さらには、学科の教育目的を踏まえ、総合的な基礎学力を十分に有する、次のような人の入学を求めている。

- (1) 科学技術者になりたいという志をもっている人
- (2) 人類の繁栄と地球環境を守るための科学技術に関心のある人
- (3) 国際的な場で活躍したいという希望をもっている人
- (4) 工業技術に興味があり、自ら進んで学習する意欲のある人
- (5) 数学や理科などの自然科学系科目が得意で興味のある人

2. 入学者選抜の基本方針

- (1) 推薦入学者選抜
出身中学校等から推薦された志願者のうち、入学の意志が強く、学修に必要な基礎学力を有し、適性及び関心をもつ者を調査書及び面接により選抜する。
- (2) 一般入学者選抜
入学を志望し、学修に必要な基礎学力を十分に有する者を調査書及び学力検査により選抜する。
- (3) 編入学者選抜
入学を志望し、編入学後の学修に必要な基礎学力を有し、適性をもつ者を調査書、学力検査及び面接により選抜する。



入試情報 | 令和9年度募集人員及び過去の入学志願者・合格者

区分 学科	入学定員	推薦選抜	一般選抜	帰国子女 特別選抜	令和7年度						令和8年度					
					入学志願者			合格者			入学志願者			合格者		
					推薦	一般(新規志願者)		推薦	一般		推薦	一般(新規志願者)		推薦	一般	
						単願	併願		単願	併願		単願	併願		単願	併願
機械工学科	40	各学科定員 の 50%程度	各学科定員 の 50%程度	若干名	26(4)	15(0)	3(0)	20(3)	21(2)	2(0)	53(7)	20(1)	2(0)	20(3)	21(2)	3(0)
電子メディア工学科	40				25(7)	27(5)	3(0)	20(6)	21(1)	3(0)	27(4)	7(0)	2(0)	20(2)	21(4)	3(0)
電子情報工学科	40				46(8)	18(1)	4(0)	20(5)	21(3)	3(0)	47(5)	13(1)	6(0)	20(1)	22(3)	1(0)
物質工学科	40				38(14)	11(4)	3(0)	20(9)	21(6)	3(0)	37(24)	13(7)	5(0)	21(16)	21(9)	3(0)
環境都市工学科	40				30(15)	16(3)	1(0)	20(10)	21(9)	2(0)	26(10)	8(0)	0(0)	20(8)	22(4)	0(0)
計	200				165(48)	87(13)	14(0)	100(33)	105(21)	13(0)	190(50)	61(9)	15(0)	101(30)	107(22)	10(0)

※志願者(一般)は推薦不合格者を含まない、第一志望の新規志願者。()は女子で内数。

※合格者(一般)には推薦不合格者および第2・第3志望学科による合格者を含む。

※帰国子女特別選抜(一般・単願)について令和8年度物質工学科に志願者1名。

入学者 選 抜

推薦入学者選抜、一般入学者選抜及び帰国子女特別選抜により行います。

推薦入学者選抜は、学力検査を免除し、面接及び中学校等の校長からの推薦書と調査書に基づいて行います。

一般入学者選抜は、学力検査(国語・社会・数学・理科・英語)及び中学校等の校長からの調査書に基づいて行います。

帰国子女特別選抜は、学力検査(国語・数学・理科・英語)と面接、及び中学校等の校長からの調査書に基づいて行います。

進路状況 | 卒業生進学率 65%

大学・専攻科進学状況：本科卒業生

大学等名	令和5年度	令和6年度	令和7年度
群馬高専専攻科	40	38	39
北海道大学			1
北見工業大学	1		
室蘭工業大学	2	2	
弘前大学			3
東北大学	2	4	
秋田大学		2	
茨城大学	1	1	
筑波大学	1	3	1
宇都宮大学	3	1	
群馬大学	10	7	11
埼玉大学			1
千葉大学	2	2	
東京農工大学	3	2	1
東京工業大学	3		
東京科学大学			4
電気通信大学	1	2	
新潟大学	7	2	3
長岡技術科学大学	13	18	19
富山大学	1		
金沢大学	3	2	1
福井大学			3
山梨大学	3	5	6
信州大学		3	2
静岡大学	1		
名古屋大学			1
名古屋工業大学		1	
豊橋技術科学大学	4	5	8
京都大学	1		
奈良女子大学	1	1	
岡山大学		3	
広島大学	1		1
高知大学		1	
九州大学	2	1	1
佐賀大学			1
琉球大学		1	
東京都立大学	3	1	1
早稲田大学		3	
その他の大学等	11	14	4
計	119	123	115

専攻科修了生大学院進学率 60%

大学院進学状況：専攻科修了生

大学等名	令和5年度	令和6年度	令和7年度
北海道大学大学院	1		3
東北大学大学院	5	6	7
筑波大学大学院	3	4	7
群馬大学大学院			1
東京大学大学院	1		
東京工業大学大学院	3		
東京科学大学大学院		2	3
横浜国立大学大学院		1	1
長岡技術科学大学大学院	1	2	1
金沢大学大学院			1
京都大学大学院	1		
大阪大学大学院			1
九州大学大学院	1		
総合研究大学院大学大学院	1		
奈良先端科学技術大学院大学	3	2	
北陸先端科学技術大学院大学			1
その他の大学院等	4		
計	24	21	22

就職率ほぼ 100%

過去3年の主な就職先

(令和7年度求人人数 2,702件)

本科

(株)JAL エンジニアリング/DMG 森精機(株)/アマゾンジャパン(同)/NTT 東日本グループ会社/東芝ITサービス(株)/第一三共バイオテック(株)/カルビー(株)/(株)NIPPO/(株)SUBARU/(株)IHI/シャープ(株)/(株)LIXIL/サントリープロダクツ(株)/(株)ジャノメ/日本原子力発電(株)/ルネサスエレクトロニクス(株)/信越化学工業(株)/(株)資生堂/協和キリン(株)/鹿島建設(株)/大成建設(株)/東京水道(株)/ダイキン工業(株)/富士フィルム(株)/ピー・アンド・ジー(株)/旭化成(株)/SUBARU テクノ(株)/(株)東京電力/(株)JU-NEXT HOLDINGS/中外製薬工業(株)/東日本旅客鉄道(株)/東海旅客鉄道(株)/西日本旅客鉄道(株)/西武鉄道(株)/(独)国立印刷局/(独)水資源機構/東京消防庁/東京都/群馬県/長野県

専攻科

東京電力ホールディングス(株)/アイリスオーヤマ(株)/富士フィルムビジネスイノベーションジャパン(株)/信越化学工業(株)/関東電化工業(株)/太陽誘電(株)/三菱重工業(株)/(株)富士通ゼネラル/(株)SUBARU/(株)IHI エアロスペース/(株)第一三共バイオテック/東亜工業(株)/三井金属鉱業(株)/長野原町役場/(株)バンドイナムコクラフト/イノテック(株)/(株)日立製作所/ヤマハ(株)/(株)JAL エンジニアリング/DMG 森精機(株)/ジョンソンコントロールズ(株)/旭化成(株)/三益半導体工業(株)/群馬県



3年生「工作実習」

M 機械工学科



Mechanical Engineering

エンジンや自動車、航空機、ロボットなどを設計・開発するために必要な勉強をするのが、機械工学科です。機械工学科では、力学を中心とする機械工学の基礎学力を重視したカリキュラムを組んでいます。また、メカトロニクス技術、設計技術、工作機械を用いたものづくり教育にも力を入れています。

Teacher's Voice



機械工学科 教授
櫻井 文仁

Student's Voice

機械工学科4年
K・K
高崎市立並榎中学校出身



私たちが遠くへ運ぶ乗り物、かつてアニメの存在だったロボットなどが今では私たちの生活を快適にしています。機械の進化は未来を大きく変える力を持っています。

機械工学科では、未来を切り開くエンジニアのために、機械の仕組みはもちろん、電気、情報、制御など幅広い分野を基礎から学べます。物理の知識を土台に、理想を現実にする力を身につけます。

さらに座学だけでなく、加工機を用いた工作実習や2D、3Dをデザインする設計製図を通じて「物を生み出すスキル」を身につけられます。図面を描き、工場で部品を作り、組み立てた機械が思い通り動く。その瞬間の感動が物づくりの醍醐味です。機械工学科と一緒に未来を創りませんか。

未知なる領域という宇宙に目を向けがちですが、つい先日も探査船「ちきゅう」が6000メートル級の深海からレアアースを含む泥の引き上げに成功したとのニュースがありました。宇宙も含めて、みなさんの身の回りには未知の領域がまだまだたくさんあり、宝物であふれています。宇宙から深海まで、大陸全体から人体の細胞まで、あらゆる領域に対して新たな技術や知識、最新鋭の機械や装置で開拓し、探索していくことを考えると、ワクワクしませんか？

皆さんの開拓精神は、人々の生活を豊かにし、幸せを運んでくれます。

「機械工学科」で一緒に知識や技術を身につけ、地域に、社会に、世界に貢献しましょう。



<https://www.gunma-ct.ac.jp/departments/mechanical/>



1年生「工学実験」



HP



Panoramic View

電子メディア工学科



Electronic Media Technology

テレビやコンピュータなど、現代生活にあふれるエレクトロニクスに必要な勉強をするのが、電子メディア工学科です。電子メディア工学科では、電気・電子・情報分野はもちろん、これらの技術の基礎になる物理学や数学などの自然科学教育を重視したカリキュラムを組んでいます。



Teacher's Voice

電子メディア工学科 教授
五十嵐 陸夫

電子メディア工学科では、工学メディアとして動作する電子を相手として学びます。電子はどこにでもありますが、その動作する姿を誰にも直接には見せてくれません。推測手段としての数学や観測手段としての物理学を駆使することになります。それらの科目が得意で好きな人は、電子メディア工学科でなら知的刺激にあふれた毎日を送れることでしょう。

数学や物理学の学びを深めるポイントは、自らの主体的活動を通じた思考です。電子メディア工学科は、万全の態勢でそのような意欲に応えます。たとえば3年次のリサーチ実践Ⅰや4年次のリサーチ実践Ⅱという科目では、学びの対象までも自らが主体となって選びとった主体的思考を探求できます。電子メディア工学科だけにあるこのようなアドバンテージ、それを生かせるのは紛れもないあなたです。



Student's Voice

電子メディア工学科4年
A・Y
前橋市立富士見中学校出身

あなたは目が覚めてから何をしますか？アラームを止め、眠い目をこすりながらスマホを片手にゴロゴロ。いつの間にか時間は過ぎ、慌てて支度を始める。ドライバーで寝ぐせを直し、用意された朝ご飯を電子レンジで温める。慌ただしく家を出て電車に乗りこむ。このような当たり前の日常の中で、われわれは無意識のうちに電気を使っています。スマホもドライバーも電子レンジも電車もすべて電気を使います。

本学科では、私たちの生活の豊かさを作り上げる「電気・電子」について学びます。物理や数学といったあらゆる学問の基盤となる科目を重点的に学び、基礎固めを行うことで、より専門性の高い分野においても本質的な理解を得られるようになります。毎週行う実験では、座学による理論と、実験による実践の両側面からアプローチできます。

電気・電子の力が欠かせない存在となっている現代、幅広い分野で活躍したいという志のある方！本学科で夢そのものを見つけ、その第一歩を踏み出してみませんか？



<https://www.gunma-ct.ac.jp/departments/electronic/>



1年生「電子情報工学実験実習」

J 電子情報工学科



Information and Computer Engineering

コンピュータや通信機器の設計開発、これらを用いた情報処理・情報通信などの技術開発に必要な電子工学・情報工学を修得するのが電子情報工学科です。

電子情報工学科では、専用のサーバーに接続したパソコンを一人一台利用できる環境で、高度で専門的なプログラミング教育を行っています。



Student's Voice

電子情報工学科4年
K・K
榛東村立榛東中学校出身

ここ数年で急激に成長した生成AI。指示一つで文章や画像を生み出す様は魔法のようですが、その正体は人類が積み上げてきた科学の結晶です。電子情報工学科では、このAIの裏側にある理論だけでなく、スマートフォンやインターネット、自動運転など、現代の情報社会を支えるIT全般の技術を基礎から体系的に学びます。コンピュータを動かす「ソフトウェア」と、それを物理的に支える「ハードウェア」。本学科ではこの両方を基礎からバランスよく身につけることができます。また、5年間を通じて行われる実験実習ではより実践的で確かな技術を習得できます。ただ技術を使う側で終わるのではなく、社会を動かす仕組みを理解し、次の時代の「当たり前」を自らの手で作り出せるエンジニアを目指しませんか？

Teacher's Voice



電子情報工学科 教授
市村 智康

1990年代、インターネットと携帯電話の普及により、情報技術は一般家庭でも身近な存在となりました。2010年代には、コンピュータの高性能化と低価格化によってIoTが広がり、2020年代の現在では実用的なAIの登場によって、情報化による技術革新の波が世界を変えつつあります。日本でも、この流れを支える半導体技術開発の再興へ向けた取り組みが進んでいます。

電子情報工学科では、こうした社会の変化に応え、「コンピュータと未来を拓く」エンジニアの育成を目指しています。コンピュータの理論、ハードウェア、ソフトウェアをバランス良く学び、さらに、プログラミングや論理回路設計などの実験実習を通して実践的な技術を身につけます。

まずはスマートフォンやビデオゲームなどへの興味から電子情報工学科へ入学し、さらに次世代を変えるエンジニアを目指すという選択肢も良いのではないのでしょうか。



<https://www.gunma-ct.ac.jp/departments/information/>



3年生「物質工学実験Ⅲ」



HP



Panoramic View

物質工学科



Chemistry and Materials Science

物質工学科では、原子や分子、物質、生命現象などにかかる専門的基礎を学習するとともに、これらをベースとして、ナノテクノロジーやバイオテクノロジーなどを駆使した新しい物質の創造や応用について学びます。4年生からは「材料化学コース」または「生物工学コース」のいずれかを選択し、より専門的な勉強をします。



Teacher's Voice

物質工学科 助教
深澤 永里香

最近、世界で初めて日本の最東端・南鳥島沖で深海6000mの海底からレアアース泥が回収されたことが大きな話題になりました。今後、精製技術の課題解決の一方で、レアアースに頼らない新規機能性材料の開発といった最先端の材料研究に関心が高まっています。

物質工学科では、材料が持つ特性を原子・分子レベルから理解し、新たな機能性材料を生み出す力を育てます。低学年では無機化学、有機化学、分析化学、生物学などを基礎から、また高学年では材料化学、生物工学の応用に至るまで様々な科目を学びます。講義で得た知識を実験や卒業研究で実際に確かめながら、課題発見力と問題解決力を身につけられる点が本学科の特徴です。ものづくりの基盤を支える「材料」を深く学び、現代社会の課題解決および技術革新に貢献できる技術者を一緒に目指していきましょう。



Student's Voice

物質工学科4年
U・Y
高崎市立矢中中学校出身

「袋から出したカイロは、なぜあんなにポカポカと温くなるの？」その正体は、鉄が酸素と結びつく時に出るエネルギーです。物質工学科では、このような目に見えない分子や原子の世界を解き明かし、ナノテクノロジーやバイオの力で新しい材料を創り出す方法を学びます。

本学科の魅力は、1年次から毎週行われる本格的な実験実習です。化学反応を自分の手で再現し、観察・考察を繰り返すことで、確かな技術とデータ処理能力が身につきます。4年生からは「材料化学」や「生物工学」のコースに分かれ、より自分の興味のある分野を深く探究していけます。

ただ知識を覚えるのではなく、反応を「操る」楽しさへ。化学を武器に、世界を驚かせる発見をここから発信しませんか？



<https://www.gunma-ct.ac.jp/departments/chemistry/>



4年生「総合プロジェクトⅡ」

C 環境都市工学科



Civil Engineering

環境都市工学科は橋、道路、トンネル、ダムなどの公共性の高い施設や構造物を建設し、維持管理するための勉強をする学科です。近年注目されている自然災害や環境問題の専門知識を習得し、『環境と調和したまちづくり』に役立つ最新技術を修得できるように教育課程を組み立てています。特に環境衛生、都市計画、防災に加え、CAD等のデジタル技術を活用した情報化施工に力を入れています。

Teacher's Voice



環境都市工学科 教授
宮里 直樹

Student's Voice

環境都市工学科4年
O・E
神戸市立第一中学校出身



ダムは水害から人々を守り、水道は暮らしに欠かせない水を送り届け、道路は人や物の移動を支えています。そんな私たちの生活を守っている構造物を作るための知識や技術を身につけるのが環境都市工学科です。

環境都市工学科では測量、構造、材料、生物、地盤、水理など、さまざまな専門科目を学びます。一見、別々に思えるこれらの科目は、大きな「ものづくり」をするときにはお互いに影響し合っています。そのため、学んでいるうちに、つながりが見つかったり新たな発見があったりするので、理解がどんどん深まります。

仲間と協力して一つのものを作ることはとても楽しいです！人の役に立つ仕事を目指して一緒に環境都市工学科で学びませんか？

私たちの学科で学ぶことは、国民(Civil)のための工学(Engineering)です。それは何かというと、日々の快適な生活を支えている“モノ＝インフラ”になります。安全で快適な生活を支える“基本的な基盤(社会基盤)”というインフラについて学びます。自然災害が発生し、インフラが破壊されると、私たちの生活は一変します。普段は気が付かなくても、快適に生活できる環境をつくるための学びができる学科が環境都市工学科です。

皆さんが生まれてからも、新しい“インフラ”が数多く誕生してきました。インターネット環境のない生活は考えられませんし、最も重要なインフラの一つです。ですが、道路がなければ維持管理ができません。水道がなければ飲み水の確保に困りますし、下水道が無ければトイレも使えません。私たちの快適な生活を支える「縁の下の力持ち」となるための学びを一緒にしませんか？



<https://www.gunma-ct.ac.jp/departments/civil/>



1年生「国語表現」

General Education

一般教科



■ 人文科学 技術者として社会で活躍するためには、専門的な知識と技術だけでなく、成熟した社会人としての視野の広さ、コミュニケーション能力も含めた高度な社会性が必要です。群馬高専では、全学科共通のカリキュラムを組み、豊かな人間性を育む一般教養教育を行っています。

■ 自然科学 あらゆる工学の基礎を支えるのが、数学、物理、化学、生物などの自然科学です。群馬高専では、各学科の特性も考慮したカリキュラムを組み、高等学校から大学2年生までのレベルに相当する自然科学系の科目の講義を行っています。

Teacher's Voice



一般教科(人文科学)教授
櫻岡 広

「一般教科(人文科学)」には、英語・国語・社会・体育の教員が在籍しています。

一般教科(人文科学)では、「読む・聞く・書く・話す」といった言語能力や、歴史・政治・経済といった社会人として必要な知識、自分自身の身体についての理解を深め生きていくために必要な体力を養う、といった科目を低学年中心に全学年にわたって教えています。

さて、「学校」とは、どんなところでしょうか。今の時点では人生のほとんどを「学校」で過ごしていますが、学校を卒業し社会人となった後の長い人生を考えると、どんな学校も一通過点にしかすぎず、そこで「人間」が完成する場所ではありません。

学校を卒業してからも学びは続きます。「一般教科(人文科学)」の教科を学ぶことで、長い人生において生きていくために必要な知識や技術・能力を身に付ける一助になればと思います。

Teacher's Voice



一般教科(自然科学)講師
伊城 慎之介

数学や理科を勉強する中で、楽しいと思うことは何ですか?もしかしたら、公式や法則を覚え、問題に当てはめれば正解が出ることと答える人もいるかもしれません。

もちろん、このことは勉強が楽しくなるきっかけになることでしょう。しかしながら、数学や理科を学ぶ上でより大切なことは、単なる知識の暗記に止まらず、論理的に物事を考え、それらを表現する力を身に着けることにあります。皆さんが進む工学のどの分野でも必要となってくる力です。群馬高専で学ぶ中で身に着けていきましょう。

群馬高専の教員は皆、その道で活躍する研究者でもあり、確かな知識と経験を有しています。日々の学習に加えて、理工系人材として必要な物事の考え方や表現の仕方についても様々な角度から指導してくれるでしょう。



<https://www.gunma-ct.ac.jp/departments/general/>



Fundamental Mechanics

Teacher's
Voice



専攻科長
物質工学科 教授
友坂 秀之

専攻科は、実践教育である特別研究を通して、創造的な人材を育成します。生産システム工学専攻では各種の機器、デバイス、システムなど、環境工学専攻では材料化学、生物工学、環境、都市、防災など、それぞれの開発・設計・製造を行うための基礎的能力を身に付けることができます。本科5年生での卒業研究に続いて、専攻科1、2年生と、計3年間、途切れることなく連続して卒業研究(専攻科では特別研究といいます)に励むことができます。この継続した3年間の実践の経験は、みなさんの将来にとって貴重な財産となるはずで、専攻科は、向学心と向上心また意欲と希望があふれるみなさんを歓迎します。



専攻科 本科卒業後入学

Advanced Engineering Course

専攻科は、従来の5年間の高専教育の上に更に2年間のより高度な教育を行うことを目的として設置されました。生産システム工学専攻と環境工学専攻の二つの専攻からなり、生産システム工学専攻では機械工学科、電子メディア工学科、および電子情報工学科の卒業生が、環境工学専攻では物質工学科と環境都市工学科の卒業生が、それぞれ学びます。本科で学んだ工学に関する知識を基礎として、専門領域や融合領域について大学の学士課程に相当する分野を学び、修了者は、基本的に学士(工学)の学位を取得できます。



環境工学実験

Student's
Voice

生産システム工学専攻2年
W・Y
玉村町立南中学校出身

専攻科は、本科で学んだ5年間の専門科目と一般科目を基礎として、さらに2年間をかけてより専門的な内容を学ぶ場所になっています。また、5年生で取り組んだ卒業研究を中断することなく、計3年間にわたって一貫性を持って追求できる点が大きな特徴です。5年生の1年間で生じた「ここを改善したい」「この課題を突き詰めたい」という気持ちを、専攻科の2年間で追求できるとともに、慣れ親しんだ環境や信頼できる指導教員、気の合う友人に囲まれて研究を続けられるのも魅力の一つとなっています。専攻科では、将来の技術者、研究者になるための環境が整っています。少しでも興味を持った人は、ぜひ進学を考えてみてください。



Student's
Voice

環境工学専攻2年
A・K
前橋市立みずき中学校出身

専攻科へ進学して感じたのは、より主体的に学ぶ環境が整っているということです。本科より少人数での授業が多く、教員との距離が近いので、疑問があればすぐに相談でき、深い議論ができるのが魅力です。課題研究やプレゼンテーションの機会も多く、自ら考え、論理的に伝える力も養われました。さらに、就職や大学院進学に向けたサポートも充実しており、それぞれの進路に応じた丁寧な指導を受けることができます。将来を具体的に見据えながら着実に準備を進められる点も専攻科の大きな強みです。慣れ親しんだ環境で安心して挑戦を続けられる専攻科は、自分自身を大きく成長させてくれる場所だと感じています。進路の選択肢の一つとして、専攻科進学を考えてみてはいかがでしょうか。



Campus Calendar

キャンパスカレンダー

球技大会・体育祭・社会見学旅行等、一年を通して楽しいイベントがいっぱいです。

- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12
- 1
- 2
- 3

- April**
 - 入学式・始業式
 - 1年生ガイダンス
 - 健康診断
 - 企業説明会
 - 学内アイデアコンテスト
 - 開校記念日(4/23)
- May**
 - D-CON
- June**
 - 前期中間試験
 - 球技大会
 - 関東信越地区高専体育大会
- July**
 - 前期定期試験
- August**
 - 第1回学校見学会**
 - 夏季休業(8月上旬~9月)
 - 体験授業**
 - 長期海外語学研修(8月中旬~9月中旬)
 - 全国高専体育大会
 - 編入学試験**
 - 入試説明会**
- September**
 - 短期海外語学研修(9月上旬)
 - 社会見学旅行(4年生)
 - 研修旅行(1・2・3年生)
 - ロボコン地区大会
- October**
 - プログラミングコンテスト
 - 体育祭[工華祭(学園祭)と隔年で開催]
- November**
 - 第2回学校見学会・入試説明会**
 - 英語弁論大会
 - ロボコン全国大会
 - 後期中間試験
 - デザインコンペティション
- December**
 - 芸術鑑賞会[隔年で実施]
 - 冬季休業(12月下旬~1月上旬)
- January**
 - 推薦入学者選抜**
 - 卒業研究発表会
- February**
 - 後期定期試験
 - 一般入学者選抜・帰国子女特別選抜**
- March**
 - 学年末休業・春季休業(3月)
 - 卒業式・修了式
 - 短期海外語学研修(3月中旬)



入学式



4年生社会見学旅行



体育祭



ロボコン



卒業式・修了式

※ 基本となる行事カレンダーです。年度によって変更があります。

Student Life | 学生生活

通学生も寮生も元気に高専ライフを楽しんでいます。自由な校風のもとで、自分のやりたいことに積極的に挑戦しています。がんばっている通学生、寮生の生活の一部を紹介します。

通学生 U・J

電子メディア工学科3年 高崎市立大類中学校出身

7:00	起床
8:10	登校 自転車で20分ほど
8:30	学校到着 授業の準備などをします
8:50	授業開始 90分授業です
12:00	お昼ご飯 基本は持参したお弁当を学食で食べます。たまに学食のメニューも注文します
12:50	授業再開 眠気がピークに達します
16:00	部活動 みんなで楽しく練習します
19:00	下校 夜道なので気をつけて帰ります
19:20	帰宅
19:50	お風呂・夕食
21:00	勉強・趣味
23:00	就寝

Time Schedule

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1・2時限 8:50-10:20	電気回路Ⅰ	国語講読	保健・体育	電気回路Ⅰ	情報科学Ⅰ
3・4時限 10:30-12:00	英語A	情報科学Ⅰ	英語B	倫理	電磁気学Ⅰ
お昼 12:00-12:50					
5・6時限 12:50-14:20	応用物理演習Ⅰ/ 電磁気学演習Ⅰ	数学AⅠ	HR	工学実験	応用物理Ⅰ
7・8時限 14:30-16:00	数学B				数学AⅠ
9・10時限 16:10-17:40					
アフター スクール					



■ 高専の授業や印象は？

高専の授業は理数系の進みが早い、テストの赤点が60点と不安になると思いますが、もちろん先生に直接話を聞きに行くこともできますし、Teamsというアプリを用いてチャットで質問をすることもできるため、勉強する環境が整っていると感じます。高専は自由度が高く、休みが長いので自分のやりたいことに時間を使うことができますが、自主的にメリハリを付けるのが大切です。まるで大学生のような時間を過ごせるのが高専の印象です。

■ 普段の生活は？

高専は校則が厳しくなく好きな服装で登校できます。体育祭や球技大会、文化祭ではコスプレなどをする人もおり、個性豊かでとても賑やかです。

その一方でテスト期間では少し緊張感のある雰囲気になります。学習意欲の高い人が多いため、学習スペースは争奪戦になるほどです。友人と協力しながらテストを乗り越えています。

部活動はとても自由度が高く楽しく活動でき、他学年との交流ができる数少ない場でもあると思います。



寮生 O・K

物質工学科3年 富士市立吉原第二中学校出身

7:00	起床	寮なのでゆっくり寝られます
7:30	朝点呼	冬の外気はとても寒いです！
7:35	朝食	いつもご飯とみそ汁を食べています
8:40	登校	頑張れば2分で着きます！
8:50	授業	お昼まで2コマ頑張ります
12:15	昼食	B定食はすぐになくなるので急ぎます
12:50	授業	午後は眠気との戦いです
16:00	課題	放課後は教室で課題に取り組みます
18:30	夕食	木曜日はポテトが食べ放題です！
21:00	お風呂	おしゃべりが楽しくてつい長風呂してしまいます
22:00	夜点呼	門限は22時です
24:00	就寝	早く寝るように頑張っています

■ 高専の授業や印象は？

高専と言えば自由で個性豊かな学生の印象が強いのではないのでしょうか。しかし、私が入学して驚いたのは、先生方こそ学生に勝るとも劣らず個性にあふれているということです。授業では先生方の学問を楽しむ姿勢を身近に感じることが出来ます。また、研究分野の小話をしてくださることもあるので、様々な授業で興味の幅が広がります。90分の授業は長いですが、慣れてしまえばあっという間ですよ。学ぶことの面白さを実感する環境が整っていると感じています。

■ 寮生活は？

女子寮は1～5年生が同じ棟で生活しているので、高学年ともつながりができるのが魅力です。先輩からは高学年の授業やテスト、レポートのあれこれを教えていただいたり、過去問やいらなくなった参考書を譲っていただいたりすることもあり、大いに助けられています。寮には掃除当番や最低限のルールがありますし、他者との共同生活は楽なことばかりではありません。しかし、それ以上に大好きな仲間と過ごす寮の生活はかけがえのないものだと思っています。

Campus Life Support | キャンパスライフサポート

学校生活を送っていると、いろいろな悩みや困ったことが出てくることがあります。そのような時、学生一人ひとりが安心して学べるようにするため、多様なサポート体制を整えています。

学生相談室

本校では学生生活を安心して送るための支援体制も整備されています。その一つとして、学生相談室が常設され、本校教職員をはじめ、公認心理師、臨床心理士や精神科医の外部カウンセラーが相談室スタッフとして、学生の相談に応じています。



カウンセラーによる面談

TA補講

5年生及び専攻科に進学した先輩学生がTA(ティーチング・アシスタント)となって放課後に補講を実施しています。主に低学年(1・2年生)の希望する学生に対して、数学・物理といった理工系の基礎となる科目の学習をサポートする他、高専に合った勉強法を丁寧に教えてくれます。



先輩学生によるTA補講

国際交流

3年以上の学年にはアジアを中心に様々な国からの留学生が在籍し、日常的に国際交流の場を得ることができます。

また、学生がグローバルエンジニアとしての基礎を確立できるように、海外研修の機会を提供しています。



留学生交流会(セタの願い事)



短期語学研修(オーストラリア プリスベン)

ダイバーシティ

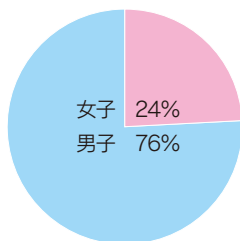
Q1 女子学生の人数はどれくらいですか?

A1 群馬高専全体の男女比

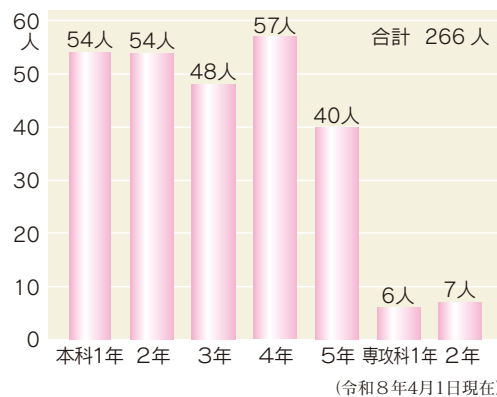
■ 男子 854人

■ 女子 266人

※ 本科と専攻科を合わせた数値です。



群馬高専の女子在籍者数



女子学生からのメッセージ

●高専は女子が少ないですが、その分女子どうしのまとまりが強く、とても仲が良いと思います。入学前は体育の授業が不安でしたが、女子ルールがあり楽しいです。実験や実習は、男女関係なく協力していて、楽しい学校生活を送っています。

●専門的な勉強を早くから行う高専では、お互いに助け合い生活していくことが特に重要になると思います。試験前などには男女関係なく勉強を教え合い、共に高め合える充実した日々を送っています。

Q2 高専は女子が少ないイメージがあるのですが、体育の際の着替え等はどうしていますか?

A2 女子更衣室は全部で4ヶ所あるので着替えの際はそちらを使用しています。また、学内の多目的トイレ5ヶ所にチェンジングボードが設置されています。

群馬高専学生寮のご紹介

群馬高専学生寮では、約150名の寮生が保護者の元や母国を離れ暮らしています。学生寮は学校の敷地内に位置し、緑に囲まれた環境にあります。年齢や性別はもちろん、出身も言語も宗教も考え方も好みも得意不得意もそれぞれ違う寮生たちが、季節毎のイベントを通して交流を深め、充実した生活を送っています。

学生寮について Panoramic View

群馬高専には男子寮と女子寮があります。高専の寮は下宿ではなく、教育寮という寮生が共同生活を通して人間的に成長することを旨とする制度になっています。寮には寮生で組織する寮生会があり、自主的に楽しく豊かで規則正しい生活をしています。また、寮を担当する先生や職員がいて、寮生会の指導、寮生の健康管理などに当たっています。寮生活は、友達を作ったり、課外活動をするのにもベストな環境です。



学生寮（男子寮）



居室



洗濯室



寮食堂



談話室



学習室

寮費（月額）

寄宿料	1人部屋 800円 2人部屋 700円
食費（3食）	約 53,000円
寮運営費	10,500円

寮運営費は光熱費・生活消耗品購入費などに充てられます。

学生寮のイベント

学生寮では年間を通じて様々なイベントがあり、学年を問わず寮生がお互いに楽しみながら交流を深めています。

予餞会



クリスマス会







BBQ



学寮防災訓練

寮生の一日の例

- 7:00 起床
- 7:30 朝点呼
- 8:00  朝食  寮食堂メニューの一例
ほうれん草スクランブル/カリフラワーのコンソメスープ/かぼちゃのカレー煮/キッシュと玉子のスープ/サラダバー
- 8:40 登校 ★10分前でも間に合います！
- 8:50 授業 ★最初は長く感じるけど慣れれば大丈夫
- 12:00  昼食 ごまだれ冷やし中華or揚げ餃子/大根とわかめの味噌汁/ピーチ歌天ゼリー
- 12:50 授業 ★眠いけど何とか我慢！
- 16:00 授業終了 ★この後は勉強や部活に行く人もいます
- 18:00  夕食 豚手ふすまめor揚げ出し盛り合わせ/わかめと大根のしモン和え/もやしと人参のスープ
- 19:00 お風呂 ★他学年の人とも話せます
- 22:00 夜点呼 ★寒い日もこの時間までは頑張ります
- 23:00 就寝

寮生に聞いてみました！

高専の授業や印象は？

低学年のときから専門的な知識を蓄えられることが特に目を引きますが、同時にそれは未知の世界に放り出されるということだと思います。一般教科でもそうですが、分からないことを放っておくと理解できることも理解できなくなってしまう。そのため、今まで以上に先生に質問する事を強くお勧めします。また、全体的な印象としてはやはり自由度が高いです。髪を染めたりピアスが空いていたりしますが、そんな人でも良い順位を収めているので、結果さえ残していればある程度許されているというイメージです。

寮生活は？

各人の部屋にスピーカーがあるため、朝はラジオ体操の音楽で起き、授業開始20分前に「校歌」が大音量で流れるため、まず遅刻することはありません。また、食事の時間も決まっているので規則正しい生活を送る事ができます。食事以外の家事は全て自分でこなさなければならぬので慣れるまでは大変です。何と言っても登下校の時間が短いので勉強や趣味に回せる時間が増えます。運動不足になりがちなので適度な運動を心がけるのも大切です。
(機械工学科 男子)

Clubs & Facilities

クラブ・施設紹介



体育系・文化系合わせて32のクラブ・愛好会があります。各クラブ・愛好会は学生が主体となって運営され、NHK主催のロボコンをはじめ、様々な競技会、コンテストに参加しています。



陸上競技部



卓球部



剣道部



将棋部



ロボット研究会



エコノパワー愛好会

体育系クラブ

- 陸上競技部
- 硬式野球部
- サッカー部
- バレーボール部
- バasketボール部
- ソフトテニス部
- テニス部
- 卓球部
- 柔道部
- 剣道部
- 水泳部
- バドミントン部
- 自転車愛好会
- ダンス愛好会
- 空手愛好会

文化系クラブ

- 吹奏楽部
- 文芸部
- 写真部
- 美術部
- 理科部
- 茶道部
- SF研究部
- 電算部
- 演劇部
- 将棋部
- ロボット研究会
- コンクリートカー愛好会
- エコノパワー愛好会
- 構造デザイン研究会
- 3Dデザイン研究会
- クイズ研究会
- 無線通信愛好会

充実の施設でスクールライフを満喫！



地域連携テクノセンター 地域産業の技術開発を一層推進するために、共同研究や受託研究を実施する最新の分析・計測機器を設備した拠点施設です。



第一演習室 昭和50年に全国の高専の中で最初に設置され、コンピュータも最新のものが設置されています。



図書館 専門書の他、一般書籍・雑誌・ビデオテープ・DVD・CD-ROM等を有し、その件数は、約10万件を数えます。



リアライズスタジオ デジタル・情報分野のアイデアを具現化するための工房で、学生はAIや3Dスキャナを活用してコンテストにチャレンジしています。



ペガソス 25周年を記念して設置されたモニュメントです。



武道館 剣道部と柔道部が活動しています。



西湖 (正観寺沼) 敷地内にあり、学生や教職員、近隣住民等も野鳥の観察に訪れ、野鳥観察会も行われています。



学生食堂 昼食時にはぎわいます。

Messages

活躍する先輩からのメッセージ



機械工学科



富山県立大学 工学部 電気電子工学科
助教

A・H

[高崎市立佐野中学校出身]

- 平成24年度 機械工学科 卒業
- 令和 元年度 長岡技術科学大学 大学院 工学研究科 情報・制御工学専攻 博士後期課程修了
- 令和2年度 株式会社ダイヘン 入社
- 令和5年度 富山県立大学 助教

私は、理数科目が得意ではない中学生でした。それにもかかわらず、高専を見学した時に機械工学がとてもおもしろそうに感じ、どうしても学びたかったため、高専への進学を早々に決意していました。苦難や失敗もありましたが、高専で学ぶ選択は間違っていなかったと、いつも思います。

今では大学で教える側となり、高専で学ぶ内容は大学と変わらないと感じています。それ以上に、高専では「理論から実現まで」を学ぶことができるので、良い意味で“普通じゃない”エンジニアになることができます。身につく知識は学問の領域だけでなく、企業でもしっかりと役立ちます。

「早いうちに専門を決めるのはもったいない」と言われることもありますが、むしろその逆で、高専で基礎を固めたことで様々な分野への応用がしやすくなる、と実感しました。私自身、機械工学をベースとしながらも、今では電力の制御を専門に研究や開発をしています。

一方で学生目線では、高専で学ぶ科目は基礎が多いため、古く感じるかもしれません。しかし、その基礎をしっかりと学び、AIといった最新技術と融合することで、新たな価値を生み出すことができます。それが工学に対して感じる“おもしろさ”につながっていると、最近思うようになりました。

「理系/文系が得意だから、こっちにしよう」ということよりも、単純に自分がおもしろいと“感じる”道を選んでください。

電子メディア工学科



株式会社NTTドコモ
修士(科学)

S・T

[草津町立草津中学校出身]

- 平成20年度 電子メディア工学科卒業
- 平成22年度 筑波大学第三学群工学基礎学類卒業
- 平成24年度 東京大学大学院新領域創成科学研究科複雑理工学専攻修士課程修了

自動で運転する車、接客をするロボット、手のひらにあらゆる情報を届けてくれるスマートフォン—私が中学生の時には夢のように思えた技術が次々と実現されてきています。このような新しい技術を自分が作れるとしたらワクワクしませんか？そんな想いを持っている人にとって高専は最高の環境といえます。ものづくりに必要な知識を高校1年から、各分野の専門家による講義と実験を通じて習得することができます。

私が卒業した電子メディア工学科は電気や通信を専門に学ぶ学科ですが、基礎となる数学や物理にも力を入れているバランスの良い学科です。高専の5年間で基礎をしっかり学ぶことは専門科目の理解にもつながりますし、卒業後の選択肢も広がります。大学や企業で新しい分野に挑戦したい時、またはしなければいけない時、電子メディア工学科で学んだ土台は大きな助けになるはずですよ。実際、1期生として卒業した私の同級生は自動車、電機、IT、医療機器、データ分析、インフラ、官公庁など幅広い業界の最前線で活躍しています。

電気や通信に興味がある方はもちろん、専門分野をじっくり考えていきたい方におすすめの学科です。ぜひ挑戦してみてください！

電子情報工学科



LINEヤフー株式会社

I・T

[玉村町立南中学校出身]

- 平成26年度 電子情報工学科卒業
- 平成28年度 専攻科生産システム工学専攻修了
- 平成30年度 東北大学大学院情報科学研究科システム情報科学専攻修了

現代では情報工学の技術はあらゆる分野で有効活用できます。

群馬高専の電子情報工学科では、その技術の基礎を1年生の頃から学ぶことができます。早くから学ぶことは、最先端の技術に早くに追いつくことが可能であることはもちろん、将来像を早くから明確にできることもメリットの一つです。

ここまで聞くと、情報工学の分野しか知ることができないのか、人生の選択をこんなに早い段階で決めてしまってもいいのか、と不安に感じる方もいるかもしれません。しかし、自由な校風である群馬高専であれば、情報工学を学びつつもその他の分野に目を向けることが可能です。実際に電子情報工学科の友人には情報工学以外の分野で活躍をされている方も多くおられます。

自由な校風というのは自身でやることを選択する必要があるため、一歩間違えば何も成果が得られないということもあります。けれども、しっかりと自制することができればどんなことでも成し得る環境であることは間違いのないでしょう。

自分には大変かもしれないと感じるかもしれませんが、学友と協力することで乗り越えることができます。少しでも気になったら、ぜひ本校について調べてみてください。

みなさんは人生の大きな岐路に立っています、その大きな一歩の一助となれたら光栄です。

物質工学科



東京大学 大学院 工学系研究科
マテリアル工学専攻 助教

E・T

[前橋市立第四中学校出身]

- 平成23年度 物質工学科 卒業
- 平成25年度 専攻科 環境工学専攻 修了
- 平成30年度 総合研究大学院大学 物理科学研究科 構造分子科学専攻 5年一貫博士課程 修了 博士(理学)

「とにかく楽しい7年間だった」

群馬高専での生活を思い返したときに、私が最初に思い浮かべた感想はこれでした。

専門性の高い授業や学生実験、卒業研究など、大学相当のカリキュラムを高校生の年齢から先取りして進める高専生活は非常に刺激的であり、知的好奇心を大いに満たしてくれます。かと言って、勉強ばかりしているのかということでもなく、授業は基本的に16時には終わりますし、大学と同様に春と夏を合わせて2ヶ月半の長期休暇があるので、友人と旅に出たり、学外での習い事をするなど、学問以外の部分でも充実した日々を送っていました。まさに文武両道、よく学びよく遊べを体現したような学校だったと感じています。

物質工学科で学ぶ「化学」は、世界を構成する「物質」を司る学問です。物質を支配する基本法則を学び、これを武器に様々な謎に挑むこととなります。それはさながらファンタジーの世界の冒険者のようであり、日々は新たな発見に満ちあふれているでしょう。化学が好きだったり、面白そうだと思う心があれば冒険の準備はできています。

物質工学科の門を叩き、楽しい学問の世界への一歩を踏み出してみてください。世界にはまだまだ神秘的なベールに包まれた謎が数多く残されています。

環境都市工学科



独立行政法人水資源機構
総合技術センター 水路グループ

K・S

[伊勢崎市立境西中学校出身]

- 平成27年度 環境都市工学科卒業
- 平成28年度 独立行政法人水資源機構入職

私が群馬高専への入学を決めた理由は、群馬高専に在学していた兄が毎日楽しそうに通っており、私も兄のように楽しい学校生活を送りたいと思ったことでした。高専生活はとても充実した5年間でした。入学したばかりの頃は、制服がなく、髪を染めてもOK、ピアスの穴を開けてもOKといった自由な校風に驚いたのを覚えています。

環境都市工学科では、自分たちで作ったコンクリートの強度試験を行ったり、実際に工事現場などで使われている機械を用いて測量実習をしたり、CADを使って図面を書いたり、実践的な授業がとても多かったです。

群馬高専を卒業後、私は独立行政法人水資源機構に入社しました。水資源機構では、ダム・水路の建設や水管理、施設管理、環境配慮、老朽化した施設の補修、大規模地震に備えた対策の検討など、幅広い業務を行っており、入社してからさまざまな分野の業務に携わっています。

こうした多様な業務の中で、群馬高専で学んだ知識や経験は大きな力になっています。授業で使用していた教科書は、今でも私の心強い参考書です。

群馬高専は、技術者としての専門知識をしっかりと学べる魅力的な学校です。高校受験という大きな節目に、「群馬高専」をぜひ選択肢の一つとして考えてみてください。

Question and Answer | よくある質問

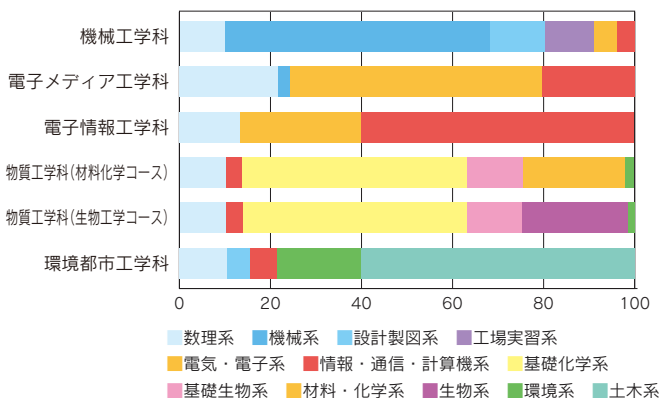
素朴なことから将来像まで、気になるギモンにお答えします。

Q1 高専の教育の特色は何でしょうか？

A1 科学技術の分野では知的好奇心が旺盛な10代の時代から、いわば英才的な技術者教育を計画的に行うことが大変効果的と言われています。**本科では5年間の一貫した教育方針の下**、専攻科も含めると7年間、低学年の時から専門科目の基礎教育を始めます。そして実験・実習などの体験型学習を重視し、科学技術の基礎知識や理論に関する学習と体験型の学習とによる相乗的な教育を行うことに大きな特色があります。また、高専では、入学した人を学生といい、先生を教授・准教授・講師・助教といいます。高専の先生はそれぞれの専門分野の研究者でもあり、そのほとんどが、博士の学位を持っています。そのような教員スタッフが第1学年の段階から教えていることも大きな特徴です。

Q2 各学科ではどんなことが学べますか？

A2 下の図は、各学科の専門科目(必修のみ)を分類して、おおまかな単位数の割合を示したものです。どの学科も専門分野を中心に、関連する周辺分野も取り入れた構成となっています。これらに加えて、高校および大学1・2年相当の一般科目が全学科共通であります。さらに、各学科には多様な選択科目もあります。



Q3 高専にはどのような人が向いていますか？

A3 高専では低学年から数学や理科の授業が多く、これらの知識をもとにして専門科目の授業が進められます。このため、**数学や理科が好きな人**が向いているでしょ

う。**実験やものづくりの好きな人**もよいと思います。このほか国際化社会の技術者として活躍するために、英語が大切となりますので、英語も好きな人がよいでしょう。また、高専は比較的自由な校風なので、生活面では自己管理ができる人でなくてはなりませんし、学習面でも積極性・自主性が求められます。そして何より、日本を支える科学技術者となって世界で活躍したいという希望に燃えていることが大切です。

Q4 混合学級について教えてください。

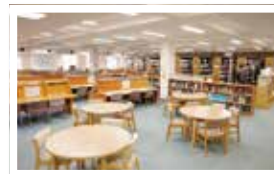
A4 1、2年生の各クラスは、すべての学科の学生が均等に混ざった構成になります。学科の垣根を越えて友人が得られるため、学生たちに好評です。

Q5 転学科制度について教えてください。

A5 学科を変更したいとの学生の希望に応えるため、2年・3年次への進級時において、学業成績に基づき転学科を認める制度があります。

Q6 卒業後の進路について教えてください。

A6 高専を卒業してから、もっと勉強したい学生のために、**大学3年次へ編入学**する道があります。編入学試験は、一般の入学試験と異なり、毎年5～8月頃に行われます。各大学は独自に試験を実施するので、日程が重ならない限り、複数の大学を選んで受験することができます。本校卒業生の主な編入学先の大学は本パンフレットの「進路状況」の表のとおりで、進学希望者はほとんどが現役で合格しています。また、**専攻科に進学**し、さらに高度な教育や研究の指導を受けることもできます。専攻科修了後に大学院に進学する学生も多く、その大学院進学状況も「進路状況」の表にまとめていますので、参照してください。本校卒業生の**就職**状況は良好で、希望者のほぼ全員が就職しています。昨年度の求人倍率は約40倍であり、卒業生は本人の希望する会社等へ就職しています。初期の高専卒業生の中には、すでに大企業でも管理職になって活躍している人もいますし、海外で活躍している卒業生もたくさんいます。



Q7 入学検定料(受験料)や学費について説明してください。

A7 国立高専の入学検定料(受験料)、入学料(入学金)、授業料は、法令で定められています。令和8年度の場合は、下の表のようになります。

なお、推薦選抜を受験して不合格となった人が、一般選抜を受験する場合は、出願書類の提出および入学検定料の納入を再度行う必要はありません。

入学検定料	入学料	授業料(年額)
16,500円	84,600円	234,600円

Q8 授業料免除および奨学金制度について説明してください。

A8 4、5年生及び専攻科生は、高等教育の修学支援新制度の対象となります。この制度では、授業料等の減免(授業料と入学料の免除または減額)と給付型奨学金(原則返還が不要な奨学金)の2つの支援があり、世帯収入や多子世帯などの要件に合う学ぶ意欲のある学生が支援の対象となります。要件を満たす学生は、支援区分に応じて授業料等の減免と給付奨学金による経済的支援を受けることができます。

1～3年生については、高等学校等就学支援金が支給されます。また、上記以外にも高校生等奨学給付金(奨学のための給付金)や日本学生支援機構奨学金など、経済的理由により学資の支払いが困難な学生に対する奨学金制度があります。奨学金ごとに要件が定められていますので、詳細は各種奨学金の募集要項等を確認してください。

Q9 バイクの運転免許の取得や服装などの規則はどうなっていますか？

A9 本校では、バイクなどの運転免許については、取得を制限していません。原動機付自転車や自動二輪車(ただし、125cc以下に限る)、自動車による通学(5年生・専攻科生のみ)は、**交通機関の状況や通学距離などを考慮して、一定の条件のもとに許可**しています。ただし、1年生には許可していません。また、本校には制服はありません。通学時には本校学生としての品位を損なわないよう留意し、見苦しいものや不潔なものであってはならないと定めています。

Q10 学生寮について説明してください。

A10 群馬高専には、男子寮と女子寮があります。定員は男子寮132名、女子寮45名の計177名です。高専の寮は下宿ではなく、**教育寮**となっていて、**寮生が共同生活を通して人間的に成長**することを目指す場になっています。寮には、寮生で組織する寮生会があって、自主的に、楽しく豊かで規則正しい生活をしています。また、寮を担当する教員や職員がいて、寮生会の指導、寮生の健康管理などに当たっています。寮生活は、協調性や自立心を養う上で有意義であり、友達を作ったり、課外活動をするにも好都合です。専攻科に進学した時も入寮することができます。

月 額	
寄宿料	1人部屋 800円
	2人部屋 700円
食費(3食)	約 53,000円
寮運営費	10,500円

Q11 高専で行われている遠隔授業について教えてください。

A11 新型コロナウイルス感染症の対応策としてMicrosoft 365のコミュニケーションツールであるTeamsを利用した遠隔授業を行ってきました。

現在は、授業の資料提供や質問対応など、授業やクラス運営を円滑に進めるために引き続きTeamsを活用し、不測の事態が起きた場合でも、遠隔授業に切り替える準備ができています。

学生食堂・売店(群嶺会館)



日替わりのA・Bランチのほか、カレーや麺類があります。



券売機はキャッシュレス決済可能です。



昼食は気が休まるひと時です。



売店では軽食や文房具などを販売しています。

未来の扉を開け。

学校見学会 対象：中学生・中学校教諭・保護者・塾関係者・高校生

本校にて、各学科の研究・実験等の内容を在學生と交流しながら見学・体験できます。

実施日：第1回 令和8年 8月 1日(土)

第2回 令和8年11月 7日(土) [入試説明会同日開催]

体験授業 対象：中学生

本校にて行われている、各学科・教科の講義や実験・実習の模擬体験ができます。

実施日：令和8年8月7日(金)

授業見学会 対象：中学生・保護者

本校にて、実際の授業や構内施設等の見学ができます。

実施日：令和8年10月28日(水)

令和9年度入学者募集

推薦入学者選抜

出願方法 Web出願

試験日 令和9年1月14日(木)、15日(金)

試験内容 面接

募集人員 各学科定員40名の50%程度

一般入学者選抜

出願方法 Web出願

試験日 令和9年2月14日(日)

試験科目 国語・社会・数学・理科・英語

募集人員 各学科定員40名の50%程度

※ 帰国子女特別選抜も実施します。

※ 必要に応じて、追試も実施します。

※ 詳細については、必ず令和9年度入学者募集要項で確認してください。

入試説明会

令和9年度入学者募集要項等により、入試に関する説明を各地で行います。

対象：中学生・中学校教諭・保護者・塾関係者

本校 群馬工業高等専門学校

群馬県前橋市鳥羽町580番地 TEL: 027-254-9060

- 8月18日(火) 14:00~16:00 ※オンライン開催を併設
- 9月 6日(日) 14:00~16:00 ※オンライン開催を併設
- 9月16日(水) 14:00~16:00 ※教員・塾講師のみ
- 10月 3日(土) 14:00~16:00 ※オンライン開催を併設
- 11月 7日(土) 9:00~10:00 ※第2回学校見学会と同日
- 11月18日(水) 14:00~16:00 ※教員・塾講師のみ



大宮 8月22日(土)14:00~16:00



太田 9月26日(土)14:00~16:00



お問い合わせ

学生課教務係

TEL.027-254-9060

FAX.027-254-9080

MAIL. kyoumu@gunma-ct.ac.jp



National Institute of Technology(KOSEN), Gunma College
独立行政法人 国立高等専門学校機構

群馬工業高等専門学校

〒371-8530 群馬県前橋市鳥羽町580番地

URL <https://www.gunma-ct.ac.jp/>